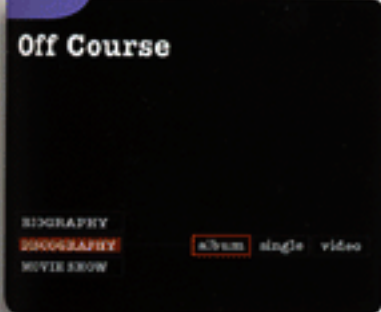


B DISCOGRAPHY メニュー



- album → D
- single → D
- video → D
- BIOGRAPHY → A
- MOVIE SHOW → F
- Off Course → G

OPENING MOVIE SKIPキー操作可能

A BIOGRAPHY メニュー

Off Course	1969	1980
	1970	1981
	1971	1982
	1972	1983
	1973	1984
	1974	1985
	1975	1986
	1976	1987
BIOGRAPHY	1977	1988
DISCOGRAPHY	1978	1989
MOVIE SHOW	1979	

- 1969-1989 → C
- DISCOGRAPHY → B
- MOVIE SHOW → F
- Off Course → G



- BACK* → 前年のBIOGRAPHY
- RETURN* → A
- NEXT* → 次年のBIOGRAPHY
- 各項目(ビデオ/楽曲) → E
- 各項目(写真/TVスポット映像) → H
- SLIDE SHOW → H

C 各年のBIOGRAPHY

- SLIDE SHOW → A
- TVスポット映像 → A
- 写真 → A
- NEXT* (ハードキー操作) → 次の写真 → A
- PREV* (ハードキー操作) → 前の写真 → A
- MENU (ハードキー操作) → C



現在、発売されている
オフコースのDVDを例に、
プロのDVDオーサリングスタジオである
ピコハウスが実際に作成した
シナリオチャートと
ワークフローを紹介しよう。
取材協力: PICO HOUSE <http://www.pico-house.co.jp/>

Workflow

1 シナリオと 諸々の確認事項

●シナリオの打ち合わせ
まずは作品のコンセプトに合わせた再生方法をDVDビデオの規格内で実現するための打ち合わせをクライアントと行なう。

●再生方法
再生方法によっては、テストオーサリングを行なって、プレイヤーでの動作確認を行なう。ここでは、メニューからのレスポンスや動作不具合を確認しながらの作業となる。そして、映像再生後の戻り先などについても打ち合わせを行なう。今回の場合は、データベース的な作品であるため、あらゆるアクセス方法を取るのだが、今回は、再生後の戻り先は再生前に選ばれたメニュー画面に戻るよう構成している。

- 1層、2層の確認
素材の総容量による画質への影響や、データサイズを計算して1層にするか、2層にするかを決定する。
- コピーガードの確認
- リージョンコードの確認
- 素材の確認
ビデオのトータル時間、オーディオのトータル時間、静止画の枚数を確認する。
- スケジュールの確認
素材がすべて揃ってからのためでないと実際にオーサリングを始めることができないため素材の納品日は必ず確認する。
- オーサリング日程
DVDビデオの規格にあるマルチコマンドを使用して実際にオーサリングを行なうが、一部プレイヤーメーカーのVTS (Video Title Set) 単位での登録データの制限などを考慮して、オーサリングソフトの機能を有効に使って作業を進めていく。
- エミュレーション日程
DVDビデオプレイヤーとまったく同じ機能を持ったエミュレーターを使用してクライアントと共に動作の確認や映像の画質などの検証。
- DVD-9による再生検証
- ブルーディスクによる再生検証
- プレスの打ち合わせ
※打ち合わせによっては、作品コンセプトに合わせた再生方法を実現するため、メニュー画面など新たに作成。

オーサリングスタジオのお仕事拝見!

Off Course 1969-1989
~Digital dictionary~
ができるまで

2 素材のエンコード

●ビデオエンコード

トータル時間と、その他素材の容量から計算してビデオのビットレートを決定して、エンコードを行なう。トータル時間が非常に多く、それぞれの映像に的確なビットレートが設定できない場合は、DVDビデオの規格にある可変ビットレートを使って調整していく。それはエンコードに難しい場面には多くのビットレートを設定し、さほど難しくない所には低いビットレートを設定しながら調整していく。

●オーディオエンコード

基本的にはドルビーAC3を使用するが、音声重視する場合、高圧縮のリニアPCMを使用してエンコードすることもある。映画タイトルなどは、5.1チャンネルのサラウンドを使用する場合もある。

その場合、ほとんどのスタジオではタスカムのOASISという8ミリテープに複数のオーディオトラックの録音をしたものを使用して、5.1チャンネル高周波のエンコードでAC3エンコードを行なう。

●静止画ファイルの登録

DVDビデオの規格により登録する場合の静止画のサイズは720X480ピクセルであるが、実際に再生する場合、NTSCの解像度が640X480ピクセルであるため、静止画の作成時は640X480ピクセルで作成して、登録時に720X480ピクセルにリサイズして登録する。

●オーサリング作業

シナリオに沿って各素材のリンクを設定する。再生終了後の戻り先およびハイライト位置の設定を行なう。



価格：7,800円(税別)
販売：株式会社オン・エンタテインメント
デジタルメディア事業部

D album/single/video のメニュー



- 各タイトル → F
- album → albumジャケット映像
- single → singleジャケット映像
- video → videoジャケット映像
- AUTO PLAY album/single選択の場面 → F
- AUTO PLAY video選択の場面 → 楽曲映像再生
- BIOGRAPHRY → A
- DISCOGRAPHRY → B
- MOVIE SHOW → F
- Off Course → G

3 エミュレーション

●エミュレーターによる再生検証

ビコハウスの場合はバイオニア製のエミュレーターで動作チェックを行なう。

●DVD-Rによる検証

プレイヤーメーカーごとの動作違いによる不具合検証のため、DVD-Rを作成する。その後、各メーカーのプレイヤーで再生検証を行なう。この作業は、パソコンのソフトとは違って、一つひとつの映像データにリンクをセットしているため、プレイヤーでの再生検証も一つひとつ実際に再生を行なって検証するため、非常に時間のかかる作業となる。

●ペリファイヤーによるデータチェック

DVDビデオの規格に沿ったシナリオであるかを確認するため、DVDフォーラムの会員であるメーカーの作ったペリファイヤーというソフトで今回のソフトが規格に違反していないか確認を行なう。

●プレス用データの作成

現在ほとんどのプレスメーカーはDXテープというPC用データテープを使用して、プレス用データの受け渡しを行なっている。

●ブルーフによる再検証

2層式の場合、DVD-Rの容量4.7GBのため、すべてのデータが入ったディスクによる、各プレイヤーメーカーの再生検証ができない。そのためブルーフという、実際プレスする前のディスクによる再生検証を行なう。

このような工程を経て「Off Course 1969-1969 ~Digital dictionary~」は完成。

今回最終的に使用された素材の種類と量

- ビデオ映像素材 ▶ 約106分
- 音声 ▶ 約750分
- 静止画枚数 ▶ 約1,500枚
- オーサリング作業回数 ▶ 約3週間
- CD1日平均14時間労働。
- オーサリングマシンは24時間稼働

F MOVIE SHOW メニュー



- RETURN → A
- AUTO PLAY → 各項目ビデオ映像 → F
- 各項目 → 各項目ビデオ映像 → F

G PROFILE メニュー



- 各メンバーの名前 → 各メンバーのプロフィール
- BIOGRAPHRY → A
- DISCOGRAPHRY → B
- MOVIE SHOW → F

E 各タイトルメニュー



- BACK* → 前のタイトル
- RETURN* → 入ってきた前の画面
- NEXT* → 次のタイトル
- 各楽曲名 → 楽曲映像再生 → E
- AUTO PLAY album/single選択 → 楽曲映像再生 → E
- PREVIEW video選択 → ダイジェスト映像

●●DIPキー操作

マルチ再生を 実現させるための 新技術

複数の異なる映像を用意して、その映像の再生中に任意のタイミミングで映像ソースを自動的に切り替えて再生する技術。切り替えられるソースのトラックはDVDビデオプレーヤーから発生されるランダムな数値を元に決定されている。このため、毎回違ったトラックを再生させることができ、さらに一度再生された映像はプレーヤー内のパラメーターに保持されるため、全ての映像の再生が終わるまで二度と再生されることがない。なお、この再生方法はオーサリングスタジオオビコハウスと発売元ハンズインエンターテイメントによって、すでに日本国内での特許出願中とのこと。



マルチコマンドを
駆使した作品！
「Kanon visual」
DVDシリーズ

販売/価格 ●

株メディアファクトリー/

株クロス・エンタテインメント/

ディストリビューション/

3月28日(予定)/3,800円(税抜き)

インテリアBGM/BGVとして作成されたこの作品。マルチコマンド機能を駆使することで、一度再生されたアングル映像はプレーヤー内のパラメーターに保持されているため、すべての映像再生が終わるまで二度と同じ再生がされることがないようにプログラミングされたもの。見るたびに新しい組み合わせの映像を再生するという新しい機能をDVDビデオの規格内で実現しているのが特徴。

(右コラム参照)



◎ピコハウスはデジタルコンテンツ企画、開発、制作、販売を一体的に行なうオーサリングスタジオ
(<http://www.pico-house.co.jp/>)

おすすめの スタジオ

DVD
オーサリング
スタジオ

1

(株)ピコハウス

●所在地

東京都新宿区矢来町70

●TEL

03-3266-8855

●URL

<http://www.pico-house.co.jp/>

●動画対応メディア

デジタルβカム、DV-CAM、
DVCPRO、βカムSPD-2、
1インチ、3/4、DVなど

●音声対応メディア

DA-88、DA-98

●MPEG2ビデオエンコーダーリスト

Zapex : ZX-2000

東芝 : DVDIZER

カスタムテクノロジー : CCE Pro

カスタムテクノロジー :

CCE SP(ソフトウェア)

●AC3エンコーダー

Zapex : ZX-ReSound

(5.1Chフル対応)